

# 電子式過負荷・漏電検出メータリレー LLC-110/LLC-110L

## 概要

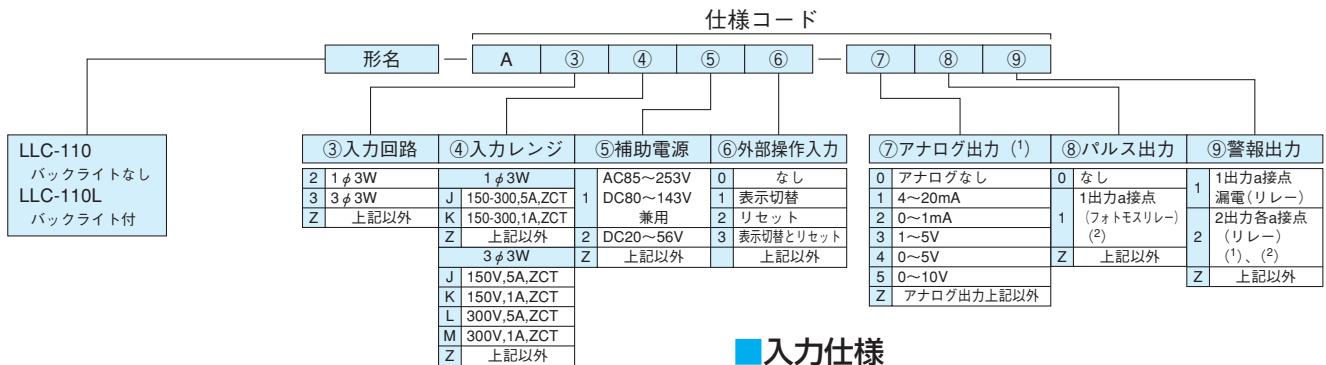
- 低圧回路の過負荷監視、漏電電流監視に最適です。  
過負荷電流警報出力、漏電警報出力が取り出せます。

## 特長

- 1台で電流(R,S,T)、漏電電流、電圧、(RS,ST,TR)の切替計測が可能。
- 過負荷検出の動作値設定が可能。
- 漏電検出の感度電流値、動作時間の設定が可能。



## 形名と仕様コード



注(1) 漏電電流のアナログ出力付が製作可能です。このとき警報出力は漏電の1出力のみとなります。  
 (2) パルス(Wh)出力付が製作可能です。このとき以下の構成のみとなります。  
 パルス(Wh)出力+警報(漏電1出力)+外部操作入力(リセット)  
 パルス(Wh)出力+警報(漏電1出力)

## 入力仕様

入力消費VA	電圧回路	定格：110V(FS：150V)	0.25VA以下
	電圧回路	定格：220V(FS：300V)	0.5VA以下
電流回路	5A,1A	0.1VA以下	
外部操作入力 (表示切替)	入力仕様	表示切替入力：電圧信号を加えることで表示切替が可能 DISPLAYスイッチと同一機能 リセット入力：電圧信号を加えることで最大値(最小値)、 警報出力のリセットが可能 補助電源と同一定格 最小パルス幅300ms 連続印加可能	
	消費電力	AC,DC100/110V AC200V/220V DC24V DC48V	0.4VA、0.4W 1.4VA 0.3W 1.2W
	接点容量	AC,DC100/110V AC200V/220V DC24V DC48V	3mA 6mA 10mA 20mA
リセット入力	消費電力	AC,DC100/110V AC200V/220V DC24V DC48V	0.4VA、0.4W 1.4VA 0.3W 1.2W
	接点容量	AC,DC100/110V AC200V/220V DC24V DC48V	3mA 6mA 10mA 20mA

## 出力仕様

アナログ出力 点数：1回路	
定格	4~20mA：550Ω以下、0~1mA：10kΩ以下 1~5V：600Ω以上、0~5V：600Ω以上 0~10V：2kΩ以上
応答時間	1秒以下 最終定常値の±1%以下に収まるまでの時間
出力リップル	出力スパンに対して1%p以下
警報出力 出力要素：過負荷警報、漏電警報	
出力方式	無電圧 1a接点
接点容量	AC250V 8A,DC125V 0.3A (抵抗負荷) AC250V2A、DC125V 0.1A (誘導負荷)
パルス出力 出力要素：電力量	
出力方式	光MOS-FETリレー 1a接点
接点容量	AC,DC125V 70mA (抵抗負荷、誘導負荷)
パルス幅	250ms±10%
	電圧測定レンジ、電流測定レンジ、出力パルス単位の設定により、定格電力時の出力パルス周期が2パルス/秒以上の速さとなる場合、出力パルス幅は100~130msとなります。 ・出力パルス周期=定格電力[kW]/出力パルス単位[kWh/pulse]/3600[秒] 出力パルス単位の設定はP-45参照
出力ON抵抗	10Ω以下

## 機器仕様

接続方式	入力、補助電源部 M4ねじ 出力、表示切替入力部 M3ねじ
液晶表示	主監視：文字高 11mm 5桁 副監視一左：文字高 6mm 4桁 副監視一右：文字高 6mm 4桁 バーグラフ：30ドット
表示更新時間	約1秒(バーグラフは約0.25秒)
計測	三相電流、漏電電流、三相電圧、 過負荷検出、漏電検出
使用温湿度範囲	-10~+55℃ (結露しないこと) 30~85%RH
保存温度範囲	-25~+70℃
材質	ABS(V-0) 外観色：黒(マンセル N1.5)
質量	600g
寸法	外形図参照(弊社広角度指示計と互換性有り)

## 補助電源仕様

消費電力 (バック ライト付)	AC85~253V 50/60Hz	10VA
	DC80~143V	5W
	DC20~56V	6W
消費電力 (バック ライト無し)	AC85~253V 50/60Hz	8VA
	DC80~143V	4W
	DC20~56V	5W
突入電流 (バックライト 付、無し共通)	AC110V	5.3A以下(約1.6ms)
	AC220V	10.5A以下(約1.6ms)
	DC110V	3.7A以下(約1.6ms)
	DC24V	5.0A以下(約2.0ms)
DC48V	9.9A以下(約2.0ms)	

# 電子式過負荷・漏電検出メータリレー LLC-110/LLC-110L

## 性能

項目	計測要素	測定レンジ/表示仕様	許容差 <sup>(3)</sup>		備考
			表示	出力	
デジタル表示	電流	AC5.00A~8.00kA (60レンジ)	±1.0%	—	R-S-T相切替 <sup>(4)</sup>
	漏電電流	漏電最大電流、漏電電流 AC0.05A~0.8A (5レンジ)	±10%	±10%	定格感度電流値に対する% 5mA以下の入力では0表示となります。
	電圧	AC150V~600V (5レンジ)	±1.0%	—	RS-ST-TR線間切替 <sup>(5)</sup>
電力量	正電力積算 (受電のみ) パルス出力のみ	—	力率1 : ±2.0% 力率0.5 : ±2.5%	—	普通電力量計に準拠 パルス出力単位 (kWh/pulse) の 設定範囲は共通仕様45ページ参照
バーグラフ表示	主監視要素をバーグラフ表示または設定で副監視要素表示も可能				
表示設定可能要素	主監視	電流、漏電電流、電圧、過負荷特性(設定値)、過負荷動作値(設定値)			
	副監視一左	電流、漏電電流、漏電最大電流、漏電感度電流値(設定値)、電圧			
	副監視一右	電流、漏電電流、漏電動作時間(設定値)、電圧			
	バーグラフ	電流、漏電電流、漏電最大電流、電圧			
警報出力接点	過負荷検出 <sup>(6)</sup>	動作特性	コールドスタート特性：設定電流の600%の電流を通じ、2~30秒で検出 ホットスタート特性：設定電流の125%の電流を通じ、2時間以内に検出 ：設定電流の200%の電流を通じ、4分以内に検出		
		設定範囲	2.5A~6A (0.1Aステップ)、機能除外 設定指標表示付 一次電流で設定		
		検出特性	A~Eの5段階で検出速度切替可能		
		復帰方式	自動または手動(設定)		
		出力接点	無電圧a接点 R相、T相検出のOR		
	漏電検出	機能	漏電電流計測値≧定格感度電流値で警報表示・出力		
		設定精度	-50%~0%(感度電流値に対する%)		
		定格感度電流値	0.05A/0.1A/0.2A/0.4A/0.8A		
		動作時間	0.1秒(高速形)、0.3秒/0.5秒/1秒/2秒(時延形)、機能除外		
		復帰方式	自動または手動(設定)		
出力接点	無電圧a接点				
テスト機能	テストモードで漏電電流検出のテスト機能試験が可能				
オプション	リセット入力(過負荷検出、漏電最大電流計測値、漏電検出)、表示切替入力、漏電電流アナログ出力、電力量パルス出力				
停電保証	設定値 最大値、積算値				

注<sup>(3)</sup> 動作原理上、次のインバータ出力を直接計測した場合、誤差が大きくなります。サイクル制御、SCR位相角制御、PWM。<sup>(6)</sup> 漏電電流アナログ出力付のとき、表示のみとなり、過負荷検出出力はできません。  
<sup>(4)</sup> 単相3線：RN-TN-RTとなります。  
<sup>(5)</sup> 単相3線：R-T-Nとなります。

## 測定レンジ

### ●電圧測定レンジ

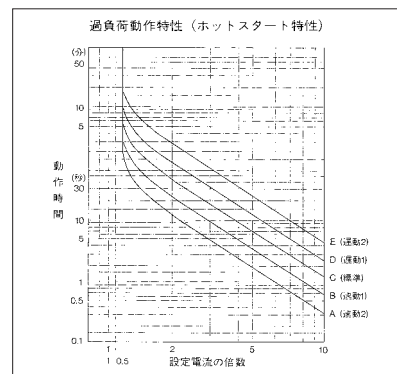
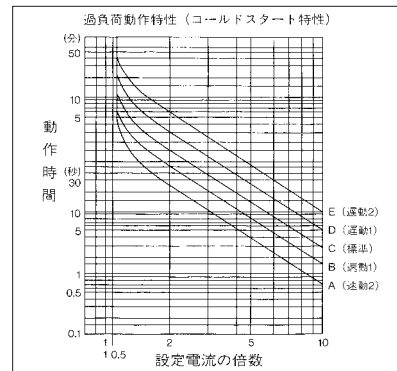
150V (110V)
150.0V (110V)
300V (220V, VT220/110V)
300.0V (220V, VT220/110V)
600V (VT440/110V)

単相3線時は、150V, 150.0Vのみとなります。

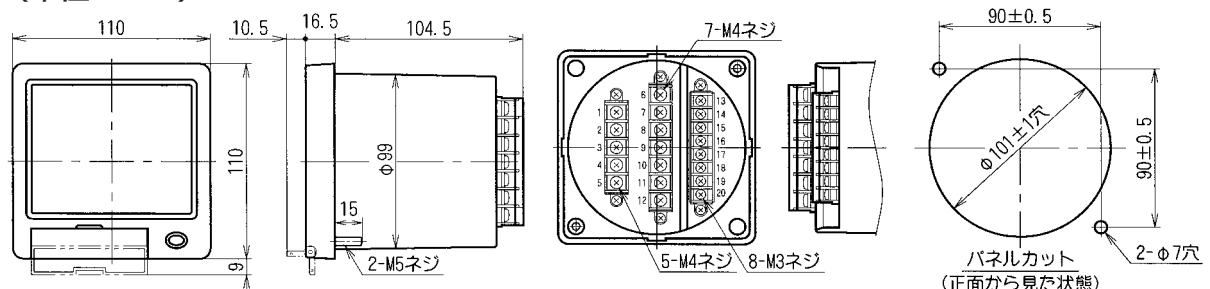
### ●電流測定レンジ

5.00A	25.00A	120A	750A	3000A
6.00A	25.0A	150.0A	800A	3.00kA
7.50A	30.00A	150A	1000A	4000A
8.00A	30.0A	200.0A	1.00kA	4.00kA
10.00A	40.0A	200A	1200A	5000A
10.0A	50.0A	250.0A	1.20kA	5.00kA
12.00A	60.0A	250A	1500A	6000A
12.0A	75.0A	300.0A	1.50kA	6.00kA
15.00A	80.0A	300A	2000A	7500A
15.0A	100.0A	400A	2.00kA	7.50kA
20.00A	100A	500A	2500A	8000A
20.0A	120.0A	600A	2.50kA	8.00kA

## 過負荷動作特性

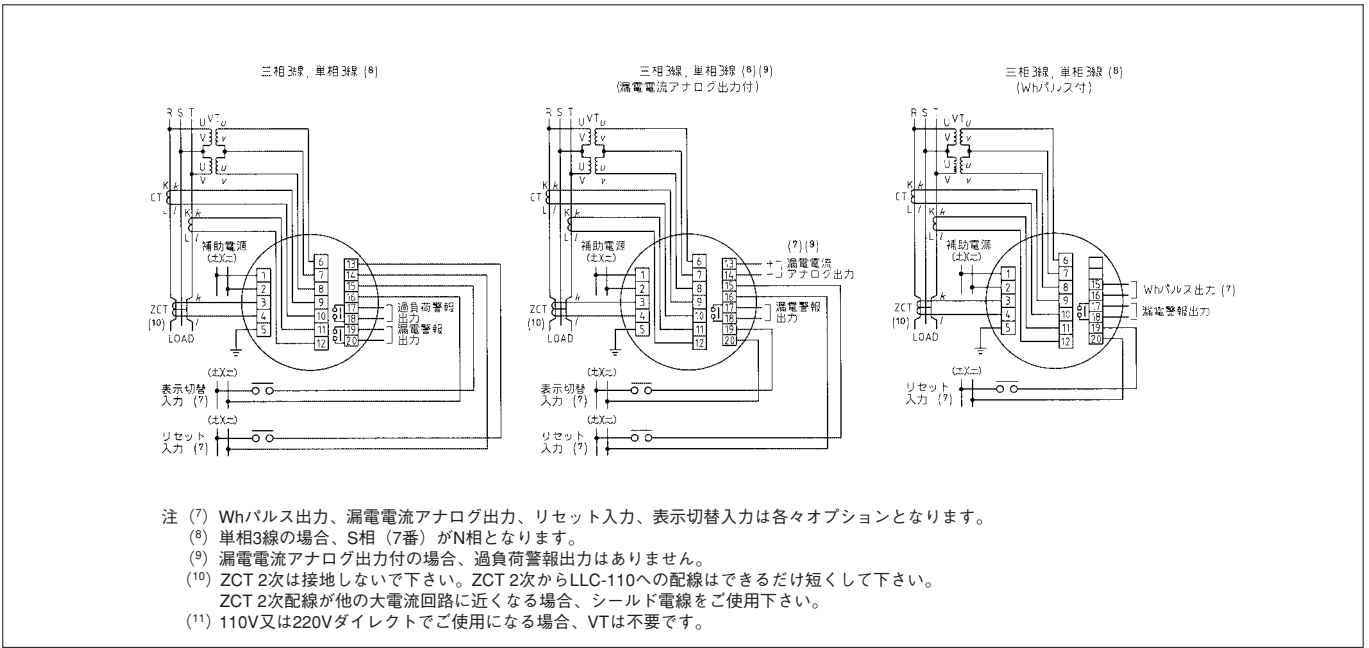


## 外形図 (単位: mm)

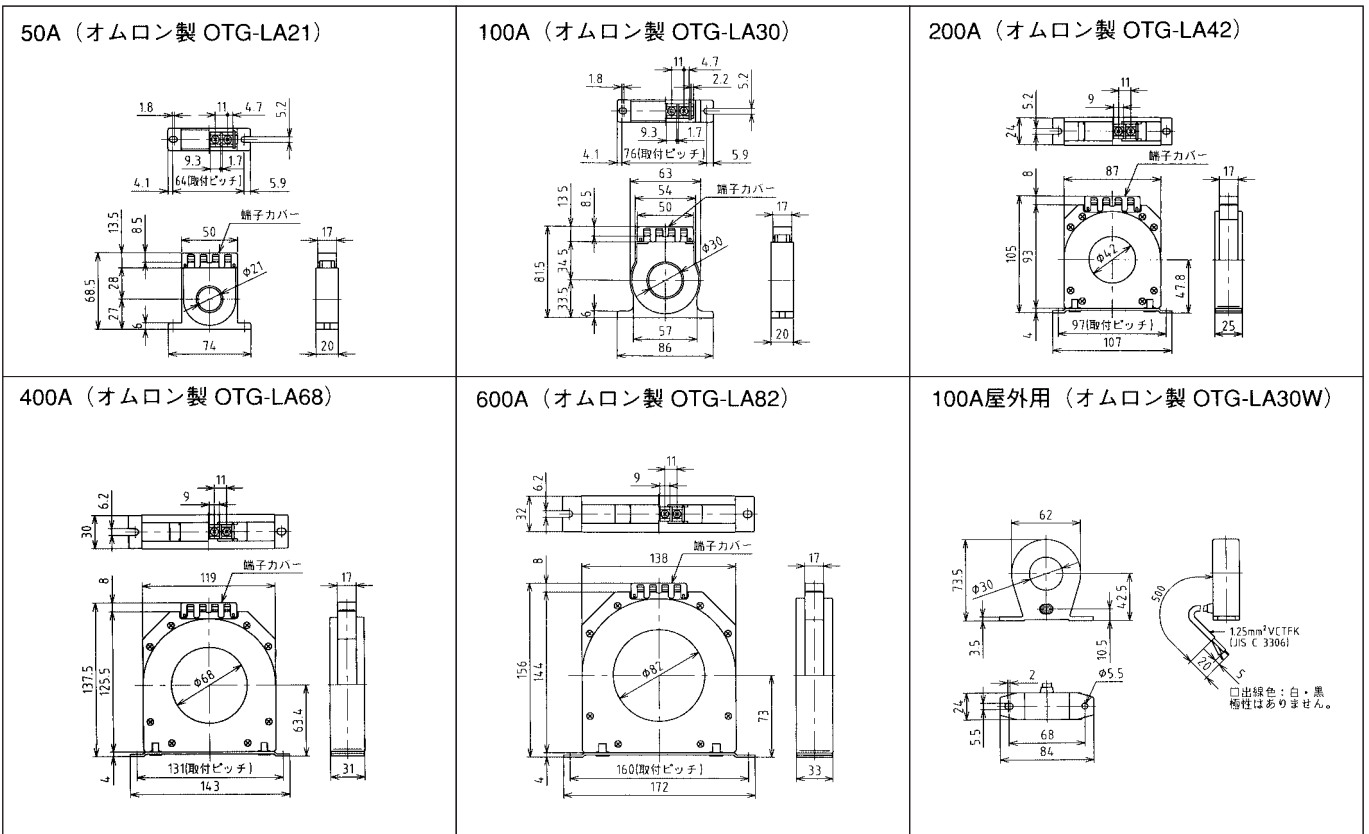


# 電子式過負荷・漏電検出メータリレー LLC-110/LLC-110L

## 結線図 (11)



## ZCT外形図



## ご注文時指定事項

●形名、仕様、台数をご指示下さい

ご指定例 仕様コードに関しては25ページを参照下さい。

形名

仕様コード

LLC-110 **L** — **A** **3** **J** **1** **2** — **1** **1** **1**

↑ バックライト無：空    ↑ ハード    ↑ 入力    ↑ 入力    ↑ 補助    ↑ 外部操作    ↑ アナログ    ↑ パルス    ↑ 警報  
 ↑ バックライト付：L    ↑ モデル    ↑ 回路    ↑ レンジ    ↑ 電源    ↑ 入力    ↑ 出力    ↑ 出力    ↑ 出力

・初期設定からの変更については有償で承ります。変更内容をご指定下さい。初期設定値は53ページをご参照下さい。  
 ・仕様コードに無い仕様についても製作致しますのでご相談下さい。

## 各部の名称と機能

**バーグラフ表示部**  
主監視計測値を表示します。  
副監視の計測値を表示設定する事も可能です。  
設定されたデジタル表示の下にバーが表示されます。  
漏電検出時、**漏電**が点滅表示します。

**デジタル表示部**  
同時に3要素の計測監視ができます。

副監視(左) 主監視 副監視(右)

目盛数字  
計測レンジ設定で自動設定します。  
過負荷検出時、**過負荷**が点滅表示します。

上限設定指標  
上限設定値を表示します。  
バーグラフが電圧の時、フリッカ設定値を表示します。

単位表示  
計測レンジ設定で自動設定します。

**SET**  
設定モードにするスイッチです。3秒以上連続ONで表示モードから設定モードになります。設定モードでは設定値を決定するスイッチになります。

**-**  
過負荷検出設定値、漏電検出設定値、電圧フリッカ値を確認するスイッチです。設定モードでは設定値の繰り下げに使用します。10秒間無操作で表示モードに戻ります。

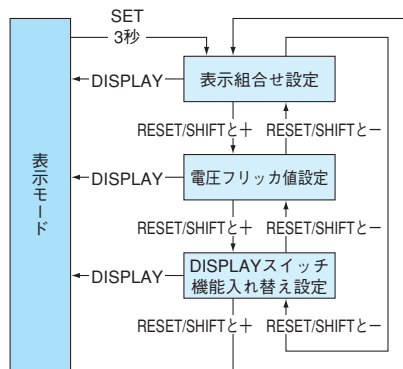
**+**  
主監視の計測要素を切替えるスイッチです。  
電流(R)→電流(S)→電流(T)→漏電電流→電圧(RS)→電圧(ST)→電圧(TR)→の順に切替わります。  
設定で**DISPLAY**スイッチとの機能入れ替えができます。  
設定モードでは設定値の繰り上げに使用します。10分間無操作で元の設定済み表示パターンに戻ります。

**RESET/SHIFT**  
1秒以上連続ONで最大漏電電流、過負荷検出と漏電検出の表示・出力がリセットします。  
設定モードの時は、項目の移動に使用します。

**DISPLAY**  
電流、電圧の相(線間)を切替える時に使用します。  
設定で**+**スイッチとの機能入れ替えができます。  
1アクションで設定モードから表示モードに戻ります。  
10分間無操作で元の設定済み表示パターンに戻ります。

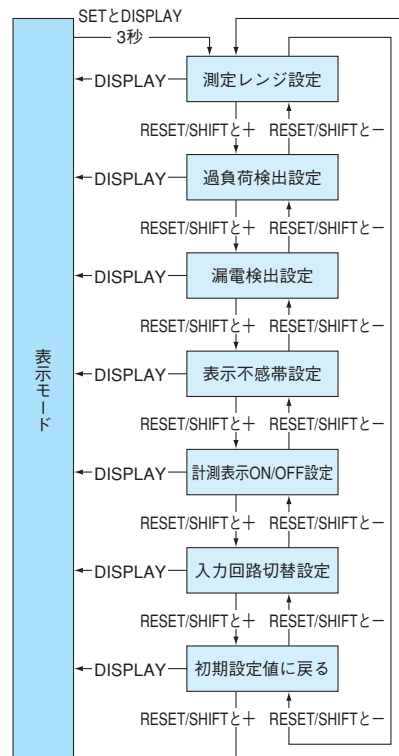
## 設定 設定方法の詳細については添付の取扱説明書をご参照下さい。

設定-1



表示組み合わせ(パターン)については48ページをご参照下さい。

設定-2



# LC-110 シリーズ

## ■共通仕様 準拠規格・パルス出力・強度

項目	電子式マルチメータ		電子式高調波メータリレー	電子式デマンドマルチメータ	電子式最大・最小マルチメータ	電子式過負荷・漏電検出メータリレー	電子式三相電流メータ	電子式三相電圧メータ	電子式直流受信メータ	電子式直流入力メータ	
	バックライト無	バックライト付	直流入力付								
形名	QLC-110	QLC-110L	HLC-110	DLC-110	MLC-110	LLC-110	ALC-110	VLC-110	XLC-110	TLC-110	
準拠規格	JIS C 1102 -1,-2,-3,-4,-5,-7 JIS C 1111 JIS C 1216 JIS C 1263 性能準拠 EIA規格 RS-485	JIS C 1102 -1,-2,-4,-7 性能準拠	JIS C 1102 -1,-2,-7 JIS C 1111 性能準拠	JIS C 1102 -1,-2,-3,-5,-7 JIS C 1111 JIS C 1216 性能準拠 EIA規格 RS-485	JIS C 1102 -1,-2,-7 JIS C 1111 性能準拠 EIA規格 RS-485	JIS C 1102 -1,-2,-7 JIS C 1111 JIS C 8325 JIS C 8374 JIS C 1216 性能準拠	JIS C 1102 -1,-2,-7 JIS C 1111 性能準拠	JIS C 1102 -1,-2,-7 JIS C 1111 性能準拠	JIS C 1102 -1,-2,-7,-9 JIS C 1111 JIS C 1010-1 性能準拠 EIA規格 RS-485	JIS C 1102 -1,-2,-7,-8,-9 JIS C 1111 JIS C 1010-1 性能準拠 EIA規格 RS-485	
出力要素	電力量 または 無効電力量	—	—	電力量	—	電力量	—	—	—	—	
パルス出力	出力パルス定数	<ul style="list-style-type: none"> <li>出力方式：光MOS-FETリレー1a接点 接点容量：AC、DC125V 70mA (抵抗負荷、誘導負荷) 出力ON抵抗：10Ω以下</li> <li>パルス幅：250ms±10%</li> <li>電圧測定レンジ、電流測定レンジ、出力パルス単位の設定により、定格電力時の出力パルス周期が2パルス/秒以上の速さとなる場合、出力パルス幅は100~130msとなります。</li> <li>出力パルス周期=定格電力[kW]/出力パルス単位[kWh/pulse]/3600[秒]</li> <li>例) 電圧測定レンジ：9000V(6600V/110V)、電流レンジ：80.0A(80A/5A)、出力パルス単位：0.1kWh/pulseの場合            定格電力=1kW×(6600/110V)×(80/5A)=960[kW]            出力パルス周期=960[kW]/0.1[kWh/pulse]/3600[秒]=2.667パルス/秒            となり、この場合のパルス幅は、100~130msとなります。</li> <li>次の範囲で出力パルス単位の設定が可能です。出力パルス単位は測定レンジを変更しても変わりません。</li> <li>三相3線/三相4線：全負荷電力(kW, kvar) = <math>\sqrt{3} \times \text{定格電圧(V)} \times \text{定格電流(A)} \times 10^{-3}</math></li> <li>単相3線：全負荷電力(kW, kvar) = <math>2 \times \text{定格電圧(V)} \times \text{定格電流(A)} \times 10^{-3}</math></li> <li>単相：全負荷電力(kW, kvar) = <math>\text{定格電圧(V)} \times \text{定格電流(A)} \times 10^{-3}</math></li> </ul>									
		全負荷電力 kW, kvar			出力パルス単位 kWh(kvarh)/pulse			乗率			
		1未満			0.1			0.001			
		1以上	10未満	1			0.1			0.001	0.1
		10以上	100未満	10			1			0.01	1
		100以上	1000未満	100			10			0.1	10
		1,000以上	10,000未満	1,000			100			1	100
10,000以上	100,000未満	10,000			1,000			10	1,000		
100,000以上	1,000,000未満	100,000			10,000			1,000	10,000		
強度	過負荷耐量	(1) 電圧回路：定格電圧の2倍(10秒)、1.2倍(連続) (2) 電流回路：定格電流の40倍(1秒)、20倍(4秒)、10倍(16秒)、1.2倍(連続) (3) 補助電源：定格電圧の1.5倍(10秒)、1.2倍(連続)、DC100/110のとき定格電圧の1.5倍(10秒)、1.3倍(連続) (4) 直流入力回路(4~20mA)：定格電流の10倍(5秒)、1.2倍(連続)									
	絶縁抵抗	(1) 電気回路一括と外箱(アース)間 (2) 入力、出力、補助電源相互間 (3) アナログ出力とパルス出力間 (4) アナログ出力と警報出力間 (5) 通信出力とパルス出力間 (6) 通信出力と警報出力間 (7) パルス出力と警報出力間 (8) 警報出力1と警報出力2間 (9) 直流入力(4~20mA)と交流入力、補助電源間 (10) 直流入力相互間 (11) アナログ出力相互間はマイナスコモンで非絶縁						DC500V 50MΩ以上 DC500V 50MΩ以上 DC500V 50MΩ以上(QLC、DLC、LLC) DC500V 50MΩ以上(HLC、DLC、MLC、LLC) DC500V 50MΩ以上(QLC、DLC) DC500V 50MΩ以上(DLC、MLC) DC500V 50MΩ以上(DLC、LLC) DC500V 50MΩ以上(HLC、LLC) DC500V 50MΩ以上(QLC直流入力付) DC500V 50MΩ以上(XLC、TLC) (QLC、DLC、HLC、XLC、TLC、MLC)			
	耐電圧	(1) 電気回路一括と外箱(アース)間 (2) 入力、出力、補助電源相互間 (3) アナログ出力とパルス出力間 (4) アナログ出力と警報出力間 (5) 通信出力とパルス出力間 (6) 通信出力と警報出力間 (7) パルス出力と警報出力間 (8) 警報出力1と警報出力2間 (9) 直流入力(4~20mA)と交流入力、補助電源間 (10) 直流入力相互間 (11) アナログ出力相互間はマイナスコモンで非絶縁						AC2000V 50/60Hz 1分間 AC2000V 50/60Hz 1分間 AC1500V 50/60Hz 1分間(QLC、DLC、LLC) AC1500V 50/60Hz 1分間(HLC、DLC、MLC、LLC) AC1500V 50/60Hz 1分間(QLC、DLC) AC1500V 50/60Hz 1分間(DLC、MLC) AC1500V 50/60Hz 1分間(DLC、LLC) AC1500V 50/60Hz 1分間(HLC、LLC) AC2000V 50/60Hz 1分間(QLC直流入力付) AC2000V 50/60Hz 1分間(XLC、TLC) (QLC、DLC、HLC、XLC、TLC、MLC)			
	雷インパルス耐電圧	(1) 電気回路一括(アナログ出力または通信出力は除く)と外箱(アース)間 (2) 電気回路一括(直流入力4~20mAは除く)と外箱(アース)間 (3) アナログ出力または通信出力と外箱(アース)間 (4) 補助電源と外箱(アース)間						6kV 1.2/50μs 正負極性 各3回(QLC、DLC) 5kV 1.2/50μs 正負極性 各3回 5kV 1.2/50μs 正負極性 各3回(QLC、DLC) 7kV 1.2/50μs 正負極性 各3回(LLC)			
	ノイズ耐量	(1) 振動性サージ電圧 1~1.5MHzピーク電圧：2.5~3kVの減衰性振動波形を繰り返し加えたとき 計測誤差：10%以内(電源回路、交流電圧回路、交流電流回路、XLC、TLCは直流電圧、電流回路) 通信エラー、通信停止のないこと。 (2) 方形波インパルス性ノイズ 1μs、100ns幅のノイズを繰り返し5分間加えたとき、計測誤差：10%以内 交流電圧、交流電流回路(ノーマル/コモン) 1.5kV以上 電源回路(ノーマル/コモン) 1.5kV以上 パルス出力(コモン) 1.0kV以上 警報出力(コモン) 1.0kV以上 操作入力(コモン) 1.0kV以上 アナログ出力(誘導) 1.0kV以上 通信出力(誘導) 1.0kV以上 (3) 電波ノイズ：150、400、900MHzの電波を5W、1mで断続照射した時の計測誤差：10%以内 (4) 静電ノイズ：通電時8kV計測誤差：10%以内 無通電時10kVで損傷の無い事(コンデンサチャージ方式) 注：以上機種により項目が該当しない仕様があります。形名と仕様コードでご確認ください。									
振動・衝撃	振動：片振幅0.15mm、10~55Hz 毎分1オクターブで5回掃引 衝撃：490m/s <sup>2</sup> 各方向3回										

2011.12.31  
生産中止

注 (1) DLC-110/110Lのみ適応。乗率は0.01ですが、乗率表示は0.1となります(整数位4桁表示、拡大表示は小数点以下4桁となります)

# 表示組合せ (パターン)

## LLC-110/110L

三相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	A(R)	漏電感度電流値	漏電電流	A(R)	標準
2	パターン2	A(R)	漏電電流	V(RS)	A(R)	ご指定
3	パターン3	A(R)	A(S)	A(T)	A(R)	
4	パターン4	漏電電流	漏電感度電流値	漏電動作時間	漏電最大電流 +漏電電流	
5	パターン5	V(RS)	V(ST)	V(TR)	V(RS)	

単相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	A(R)	漏電感度電流値	漏電電流	A(R)	標準
2	パターン2	A(R)	漏電電流	V(RN)	A(R)	ご指定
3	パターン3	A(R)	A(T)	A(N)	A(R)	
4	パターン4	漏電電流	漏電感度電流値	漏電動作時間	漏電最大電流 +漏電電流	
5	パターン5	V(RN)	V(TN)	V(RT)	V(RN)	

上記パターン以外の組合せも、前面スイッチにより設定可能

## ALC-110/110L

2011.12.31 生産中止

三相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	A(S)	A(R)	A(T)	A(S)	標準
2	パターン2	A(T)	A(S)	A(R)	A(T)	ご指定
3	パターン3	A(R)	T(T)	A(S)	A(R)	

単相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	A(R)	A(T)	A(N)	A(R)	標準
2	パターン2	A(N)	A(R)	A(T)	A(N)	ご指定
3	パターン3	A(T)	A(N)	A(R)	A(T)	

## VLC-110/110L

2011.12.31 生産中止

三相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	V(RS)	V(ST)	V(TR)	V(RS)	標準
2	パターン2	V(TR)	V(RS)	V(ST)	V(TR)	ご指定
3	パターン3	V(ST)	V(TR)	V(RS)	V(ST)	

単相3線

No.	パターンNo.	主監視	副監視(左)	副監視(右)	バーグラフ	備考
1	パターン1	V(RN)	V(TN)	V(RT)	V(RN)	標準
2	パターン2	V(RT)	V(RN)	V(TN)	V(RT)	ご指定
3	パターン3	V(TN)	V(RT)	V(RN)	V(TN)	

## XLC-110/110L

No.	パターンNo.	1入力仕様			2入力仕様			3入力仕様			バーグラフ	INPUT表示
		主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)		
1	パターン1	入力1	—	—	入力1	入力2	—	入力1	入力2	入力3	入力1(入力2,3切替可)	点灯

・通信出力をご選択の場合

No.	パターンNo.	1入力仕様			2入力仕様			3入力仕様			バーグラフ	INPUT表示
		主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)		
1	パターン1	入力1	—	—	入力1	入力2	—	入力1	入力2	入力3	入力1(入力2,3切替可)	点灯/消灯
2	パターン2	—	—	—	入力1	—	入力2	入力1	入力3	入力2	入力1(入力2,3切替可)	消灯
3	パターン3	—	—	—	入力2	入力1	—	入力2	入力1	入力3	入力2(入力1,3切替可)	消灯
4	パターン4	—	—	—	入力2	—	入力1	入力2	入力3	入力1	入力2(入力1,3切替可)	消灯
5	パターン5	—	—	—	—	入力1	入力2	入力3	入力1	入力2	入力3(入力1,2切替可)	消灯
6	パターン6	—	—	—	—	入力2	入力1	入力3	入力2	入力1	入力3(入力1,2切替可)	消灯

・入力回路数の要素のみ表示 (例、1入力の場合は、主監視(入力1)のみ表示。副監視(左)、(右)は表示なし。)

## TLC-110/110L

No.	パターンNo.	1入力仕様			2入力仕様			3入力仕様			バーグラフ	INPUT表示
		主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)	主監視	副監視(左)	副監視(右)		
1	パターン1	入力1	—	—	入力1	入力2	—	入力1	入力2	入力3	入力1(入力2,3切替可)	点灯/消灯
2	パターン2	—	—	—	入力1	—	入力2	入力1	入力3	入力2	入力1(入力2,3切替可)	消灯
3	パターン3	—	—	—	入力2	入力1	—	入力2	入力1	入力3	入力2(入力1,3切替可)	消灯
4	パターン4	—	—	—	入力2	—	入力1	入力2	入力3	入力1	入力2(入力1,3切替可)	消灯
5	パターン5	—	—	—	—	入力1	入力2	入力3	入力1	入力2	入力3(入力1,2切替可)	消灯
6	パターン6	—	—	—	—	入力2	入力1	入力3	入力2	入力1	入力3(入力1,2切替可)	消灯
7	パターン7	—	—	—	W	A	V	W	A	V	W(A,V切替可)	消灯
8	パターン8	—	—	—	W	V	A	W	V	A	W(A,V切替可)	消灯
9	パターン9	—	—	—	A	V	W(レタリング)	A	V	W(レタリング)	A(V,W切替可)	消灯
A	パターンA	—	—	—	A	W(レタリング)	V	A	W(レタリング)	V	A(V,W切替可)	消灯
B	パターンB	—	—	—	V	A	W(レタリング)	V	A	W(レタリング)	V(A,W切替可)	消灯
C	パターンC	—	—	—	V	W(レタリング)	A	V	W(レタリング)	A	V(A,W切替可)	消灯
D	パターンD	—	—	—	Wh(レタリング)	A	V	Wh(レタリング)	A	V	—	消灯
E	パターンE	—	—	—	Wh(レタリング)	V	A	Wh(レタリング)	V	A	—	消灯
F	パターンF	—	—	—	Wh(レタリング)	A	W(レタリング)	Wh(レタリング)	A	W(レタリング)	—	消灯
G	パターンG	—	—	—	Wh(レタリング)	V	W(レタリング)	Wh(レタリング)	V	W(レタリング)	—	消灯
H	パターンH	—	—	—	Wh(レタリング)	W(レタリング)	A	Wh(レタリング)	W(レタリング)	A	—	消灯
J	パターンJ	—	—	—	Wh(レタリング)	W(レタリング)	V	Wh(レタリング)	W(レタリング)	V	—	消灯

・入力回路数の要素のみ表示 (例、1入力の場合は、主監視(入力1)のみ表示。副監視(左)、(右)は表示なし。)

表示組合せにより、表示位置変更及びDC電力 (W) 計測、DC電力量 (Wh) 計測の設定が可能となります。

パターン1: 標準品、パターン2~6: 表示位置の変更ご指定時、パターン7~C: 電力 (W) 計測ご指定時、パターンD~J: DC電力量 (Wh) 計測ご指定時

# 初期設定値

## LLC-110/110L

No.	設定項目		三相3線		単相3線
			110V入力品	220V入力品	
1	表示 組合せ	パターン	パターン1		パターン1
		主監視	A(R)		A(R)
		副監視一左	漏電感度電流値		漏電感度電流値
		副監視一右	漏電電流		漏電電流
		バーグラフ	A(R)		A(R)
2	電圧 フリッカ	上限	484V(/121V)	242V	110.0V
		下限	396V(/99V)	198V	90.0V
3	電流レンジ	100.0A(100A/5A)		500A(500A/5A)	
4	電圧レンジ	600V(440V/110V)	300V(220Vダイレクト)		150.0V(100-200V)
5	過負荷検出	動作値	100.0A(2次5A)		500A(2次5A)
		特性	C		C
		復帰方法	自動復帰		自動復帰
6	漏電検出	感度電流値	0.1A		0.1A
		動作時間	1秒		1秒
		復帰方法	自動復帰		自動復帰

## ALC-110/110L

2011.12.31 生産中止

No.	設定項目		三相3線		単相3線
			110V入力品	220V入力品	
1	表示 組合せ	パターン	パターン1		パターン1
		主監視	A(S)		A(R)
		副監視一左	A(R)		A(T)
		副監視一右	A(T)		A(N)
		バーグラフ	A(S)		A(R)
2	フリッカ	上限	100.0A(/5A)		500A(/5A)
		フリッカON/OFF	OFF		OFF
3	測定レンジ	100.0A(100A/5A)		500A(500A/5A)	
4	アナログ出力要素 (10)	A(S)		A(R)	

注(10) オプション選択時

## VLC-110/110L

2011.12.31 生産中止

No.	設定項目		三相3線		単相3線
			110V入力品	220V入力品	
1	表示 組合せ	パターン	パターン1		パターン1
		主監視	V(RS)		V(RN)
		副監視一左	V(ST)		V(TN)
		副監視一右	V(TR)		V(RT)
		バーグラフ	V(RS)		V(RN)
2	フリッカ	上限	7260V(/121V)	242V	110.0V
		下限	5940V(/99V)	198V	90.0V
		フリッカON/OFF	OFF		OFF
3	測定レンジ	9000V(6600V/110V)	300V(220Vダイレクト)		150.0V(100-200V)
4	アナログ出力要素 (11)	V(RS)		V(RN)	

注(11) オプション選択時